

稲作情報 No.2

大麦生育・水稻育苗

水田農業レベルアップ委員会 技術普及推進部会〔作成:福井県農業試験場、福井米戦略課、JA福井県中央会〕

長期の積雪により、**大麦の出穂期は平年よりも遅れ、平野部の早いところで4月12日頃の予測**です。
秋が高温であったため、現時点での大麦の一括肥料の溶出は、例年よりも既に多く溶出している見込みです。
3月下旬時点の大麦の生育は平年に比べて、茎数がやや多い傾向です。

〔大麦〕

- ・圃場内の排水溝を確認し、**崩れている溝があれば手直し**をしましょう。
- ・ファイバースノウにおいて、**生育過剰な圃場では、細麦防止のため、追肥を実施しましょう**（詳細は次ページ）
- ・圃場内にカラスノエンドウの発生が確認された場合は、早めに手取り等を実施しましょう。

〔水稻〕

- ・気象庁の1か月予報では**4月は例年に比べて高温になる予測**です。高温による病害の発生や、焼けに注意し管理をしましょう。
- ・水稻育苗の作業上の注意点は稲作情報No1を参照ください



手直しが必要な排水溝
(11月時点の写真)



圃場に発生したカラスノエンドウ
(3月末時点の写真)



【大麦への追肥基準】

品種	追肥時期	追肥の判断	追肥量
ファイバースノウ	茎立期後 (3月下旬～4月上旬の見込み)	生育が過剰 (茎数600本/㎡超) な場合、実施	窒素で 2kg/10a
はねうまもち	出穂期頃 (4月中旬以降の見込み)	原則、実施	窒素で 3kg/10a

※追肥の判断に迷った場合は、
県/JA等の営農指導機関にご相談ください

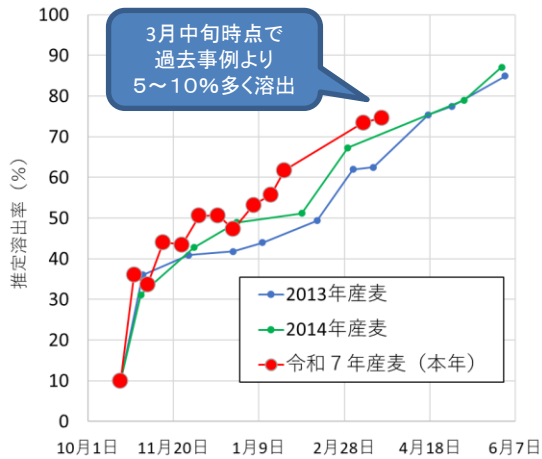
ファイバースノウへの追肥について

【現状】

例年に比べて茎数が多い圃場が多い(平年比111)。一括肥料は過去事例よりも既に5～10%程度多く溶出している

【対策】

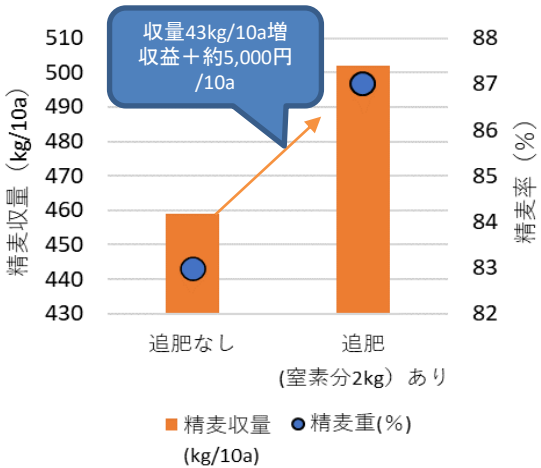
粒の充実を図り、細麦の発生を防止するため、生育過剰(茎数600本/株以上)の圃場では、茎立期後(4月上旬)に追肥をしましょう



農業試験場圃場での溶出推定値の推移
(測定肥料: 大麦マスター)



生育過剰な圃場の例(茎数764本/㎡)
3/21撮影



生育過剰な圃場への追肥効果
(令和3年麦での現地試験事例)

気象予報

1か月予報 (2025年4月3日発表) の解説 新潟地方気象台

向こう1か月の天候の見通し
北陸地方 (4/5~5/4)

予報のポイント

- 暖かい空気に覆われやすいため、向こう1か月の気温は高いでしょう。
- 低気圧や前線の影響を受けにくいため、向こう1か月の降水量は、平年並か少ないでしょう。

		1週目 4/5~4/11	2週目 4/12~4/18	3~4週目 4/19~5/2
天候		天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。	天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。	天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。
平均気温	北陸地方	低20 並20 高70% 高い見込み	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み
	数値は予想される出現確率(%)です			